

## 平成25年度 阿賀野市図画工作部 活動報告

部長 花房 朝子（阿賀野市立京ヶ瀬小学校）

### 1 研究主題

子どもの表現力を高める指導の在り方

### 2 研究の概要

4月23日（火）組織の構成・役割分担，事業計画立案

6月11日（火）講演「図画工作科の指導の構え」

講師：新発田市立藤塚小学校校長 長谷川重雄様

11月26日（火）実技講習「おさんぽペットちゃん」

講師：新潟市立升潟小学校教頭 南 伸裕様

### 3 研究の実際

#### （1）「図画工作科の指導の構え」（会場：水原小学校 図工室）

新発田市立藤塚小学校校長 長谷川重雄様をお招きし、「学校教育における，感性を働かせる造形的な創造活動」についての御指導をいただいた。長谷川先生からは，実際の作品を示しながら，表現の分類に始まり，造形教育の機能，指導者ができること，著作権やいろいろな技法についてまで，多くのことを教えていただくことができた。「ほめる・はげます・ひろげる」の3Hを大切にしながら，「Education through Art」（芸術を通した人間形成）を目指す大切さに改めて気付かされた。



#### （2）「おさんぽペットちゃん」（会場：水原小学校 図工室）

新潟市立升潟小学校教頭 南 伸裕様をお招きし，「おさんぽペットちゃん」づくりの実技講習を中心としながら，「図画工作科における指導・支援・介入」について御指導をいただいた。南先生から，さまざまな材料を用意していただいたので，「たくさんの材料と出合わせることが新しい表現や技能をつくり出すきっかけとなる」ことを実感することができた。同じ材料をそろえるのではなく，あえて各グループに違う材料を渡すことによって子ども自らが動いて情報を集め，発想を広げるという工夫も大変参考になった。



### 4 成果と課題

2回の研修では，共通して「子どもたち一人一人の感性を発揮させるための指導者のかかわり方」について学ぶことができた。指導の前に，指導者がその題材を実際につくってみることで，評価する者が常に自らの美意識を高める努力をすることなど，研修で学んだことを実際の指導に生かしていきたい。